

## A 基本所見

病理組織所見にて、変性皮膚成分が皮膚外に排出される経表皮性排出像 (transepidermal elimination)

## B 主に経皮排除される物質

- 1 表皮から膠原線維
- 2 弾性線維
- 3 角質
- 4 毛包から膠原線維

## C 臨床皮膚所見

- 1 固着性物質を含有した中心臍窩性丘疹
- 2 18歳以上での発症

## D 参考所見

ケブネル現象  
瘙痒

## <診断のカテゴリー>

以下の場合に確定診断される。

A、B1、C1、C2を有するもの・・・後天性反応性穿孔性膠原症

A、B2を有するもの・・・蛇行性穿孔性弾性線維症

A、B3を有するもの・・・キルレ病

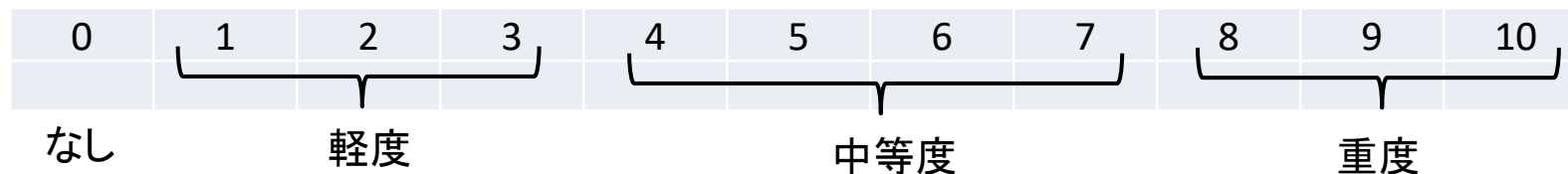
A、B4を有するもの・・・穿孔性毛包炎

Dは4つのいずれの疾患でもしばしばみられる。

# 1 浮腫/丘疹と掻破痕をそれぞれスコアとする(0~18)

浮腫/丘疹			体表面積(病巣範囲)の割合					
なし:0、軽度:1、中等度:2、重度:3			0%:0、1~9%:1、10~29%:2、30~49%:3					
			50~69%:4、70~89%:5、90~100%:6					
頭部	0~3	×	0~6	×	0.1	=	} 浮腫/丘疹 合計 0~18	
体幹	0~3	×	0~6	×	0.3	=		
上肢	0~3	×	0~6	×	0.2	=		
下肢	0~3	×	0~6	×	0.4	=		
掻破痕			体表面積(病巣範囲)の割合					
なし:0、軽度:1、中等度:2、重度:3			0%:0、1~9%:1、10~29%:2、30~49%:3					
			50~69%:4、70~89%:5、90~100%:6					
頭部	0~3	×	0~6	×	0.1	=	} 掻破痕 合計 0~18	
体幹	0~3	×	0~6	×	0.3	=		
上肢	0~3	×	0~6	×	0.2	=		
下肢	0~3	×	0~6	×	0.4	=		

# 2 瘙痒感のNRS(numerical rating scale)をスコアとする(0~10)



## 1+2 総スコア値(小数点切り上げ)

0~1: ほぼ寛解、2~6: 軽症、7~15: 中等症、16~33: 重症、34~46: 最重症